

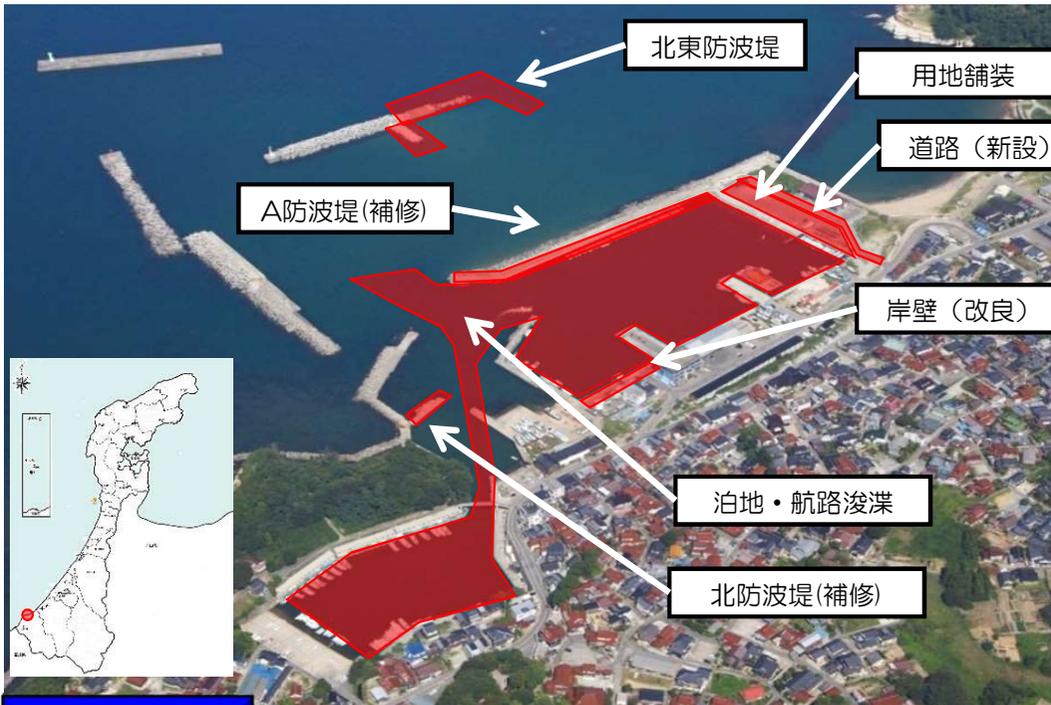
# 漁港修築事業 橋立地区

## 事業目的

防波堤の整備により、港内の静穏度を向上させ、作業環境の改善及び漁業活動の効率化を図る。また、泊地・航路の整備及び岸壁の整備により、漁業活動の安全性・効率性の向上を図る。さらに、道路整備及び用地舗装をすることにより、漁業活動の効率化を図る。

## 地区概要

- 箇所名：橋立漁港 加賀市小塩町
- 工事内容：
  - 防波堤（新設） L=200m、防波堤（補修） L=243m、岸壁（改良） L=77m
  - 泊地浚渫 A=48,900㎡、航路浚渫 A=11,800㎡、道路（新設） L=185m
  - 用地舗装 A=3,150㎡
- 総事業費：1,027百万円
- 事業期間：平成14年度～平成26年度



## 評価結果

事業実施以前は、防波堤や岸壁等の整備が不十分であったため、港内の静穏度が確保されていないことにより漁船の耐用年数の減少、作業や航行に時間が要するといった問題があったが、本事業による防波堤施設や係留施設等の整備により、漁業活動の効率化等の改善等が図られた。

## 写真で見る事業効果



整備により、  
作業環境の改善  
漁業活動の効率化  
が図られた。



## 数字で見る事業効果



### — 漁業者の声 —

- ・防波堤、航路、泊地の整備により、港内静穏度の向上に加え、水域の水深が確保されたことで、航行がしやすくなった。
- ・岸壁、道路、用地の整備により、出漁準備にかかる時間が短くなった。

## 今後の取組

本事業により、港内静穏度の向上や陸揚等漁業活動の効率化が図られた。今後は効果を長期的に発現させていくために、施設の長寿命化対策と計画的な維持管理が重要である。